

# 南米沖縄県人会創立記念式典に参加して

議会議長 宮城 清政

日程 8月26日～9月7日  
訪問先 ペルー・ブラジル  
旅費 96万円



沖縄県人ペルー移住 110 周年記念式典

## 『はじめて』

南米のペルー移住110周年記念式典とブラジル県人会創立90周年記念式典に、城間俊安町長と参加しました。初日は、ペルーのリマ空港に南風原町人会大城会長他5人が出迎えてくれました。その中に2年前の南風原町海外移住者子弟研修生の大城ルイス氏もいました。再会にたいへん感動しました。

## 『ペルー訪問』

翌日、日系人協会を県知事他慶祝団で訪問しました。その後、県人会主催の懇親会がありました。午後からは、沖縄県人会館大ホールにて、戦没者追悼式・仏式法要が行われました。28日には沖縄県人ペルー移住110周年記念式典が行われ各町村人会との交流会がありました。

## 『ブラジル訪問』

29日にはリマの県系企業視察があり、MIYASAITOというガラス加工販売している会社に行きました。このガラス工場では、住宅用、バス用、防弾ガラス等多種多様であり、製品はペルーの全土に納めているとの事でした。

## 『ブラジル訪問』

9月2日には、ブラジルのサンパウロの戦亡者慰霊碑を参拝しました。その後、サンパウロ州議会を訪問し、州知事と県系の議員と意見交換を行いました。3日には、サンパウロの県系企業視察がありました。この会社は、建設用工具等を製作販売を行っていましたが、広大な敷地にとってもなく大きな建物で驚きました。この日はブラジル沖縄県人会創立90周年記念式典

の前夜祭が行われました。4日には、ジアデーマ沖縄文化センターにおいて、記念植樹、午後にはブラジル沖縄県人会創立90周年記念式典が行われました。夕方には各町人会との交流会もありました。

## 『結び』

今回の南米訪問で再会したルイス氏は、ペルーで週一回三味線の練習をしていると聞きました。南風原町での研修が生きている事にとっても感動しました。

ペルーとブラジルでの町人会との交流会で感じたことは、2世もだいぶ少なくはなっており3世、4世の方々が交流会に参加していただきました。今後とも人材交流の研修は必要だと実感しました。交流会では、第6回世界のウチナンチュ大会への参加を呼びかけました。今回ブラジルからの参加が9月4日時点で970人の申し込みがあるとの報告がありました。